

第40回農林水産政策会議の概要

- 日 時：平成22年5月19日（水）14:30～15:00
- 場 所：衆議院別館講堂
- 出席者：郡司副大臣、佐々木政務官、舟山政務官
- 議 題・口蹄疫の対応状況等について

1. 会議冒頭挨拶

（郡司副大臣） 本日、二回目の政策会議として、急遽お集まりいただくことになった。本日10時30分に農水省の第4回の対策本部、14時から第2回の政府の対策本部がそれぞれ開催されたところである。その内容がここに配布した口蹄疫に対する防疫対応等である。現在、大臣から政府の対策本部で決まった内容について記者会見を行っているところであり、同時に皆さんに説明させていただきたく開催させていただいた。

緊急を要する事案が続いており、現地で山田副大臣を中心に地元と話をしながらまとめたものなので、大至急本対策を実施をしたいと思う。

2. 郡司副大臣から資料に沿って説明

3. 出席議員からの主な発言

（川村議員） 資料1.（2）の出荷促進対策と言うのは搬出制限区域から例外的に搬出を認めるということか。と畜場がないと出荷できないではないか。また資料2.（2）に評価額の全額交付とあるが、共済金の有無と関係は無いのか。共済金に加入している人たちには発動しないか。

ワクチン接種と現在の疑似患畜の殺処分を平行に行うのか。

経営再開支援金の内容はどうなっているのか。エサ代とか、経営再開までの収入とかいろいろあると思う。また企業的にやっているところは従業員の給与とかもある。個人の責めに帰す話ではない。川南町は産業全体の6割が畜産に拠っている。実情を踏まえて手厚い対策をお願いしたい。

（道休議員） 患畜手当金について、疑似患畜の評価できないので標準評価額を用いるとあるが、結果として差額が生じる場合があるがどうするのか。

ワクチンを接種するのに現行の法令で対応できるのか。

現場の農家が政府などの対策について全然聞いていないという話も聞く。メディアを通じて情報発信していると思うが、この対策の意味するところをきめ細やかに地元で情報発信して欲しい。また、ワクチン接種は直ちに開始するのか。

（外山議員） 新たな防疫対策でワクチン接種を認めるとあるが、人員は足りているのか。地元の獣医師の要望であるが、10キロ圏内とあるが、山や川などの地形に配慮しないとダメという声があるので弾力的に考えて欲しい。

えびの市はどうするのか。預託農家があるが、そこに対する支援は。

（森本(和)議員） 対象の頭数と対策の総額はどのくらいになるのか。

（福島議員） それだけの数を殺処分して埋却場所は県立農業大学校だけで足りるのか。

（京野議員） ワクチン接種について周知徹底してからとあるが、目安は何日ぐらいか。

4. 郡司副大臣、佐々木政務官、舟山政務官、姫田消費・安全局総務課長からの主な発言

(郡司副大臣) 県は見舞金を出す。共済は共済としてもらえる。人員については現在も増員(本日50名)しているが、必要数が多い中、可能な限り増員している。

ワクチン接種することになったということの周知及び対策の内容の説明をして、皆さんのご了解を得てからなので、直ちに開始するわけではない。

ワクチン接種と現在の疑似患畜の殺処分とは平行に行う。

予算の関係は、現時点でははっきり申し上げることは出来ない。

(佐々木政務官) えびの市については13日に発生して14日処分したが、それから1週間経過している。あと2週間経つとチェックして他になれば、その後1週間で移動制限区域から外れる。そこにわざわざワクチンを打つと感染区域になるので、別途対策はそういった様子を見ながら対応したい。また雇用保険や共済金など正規に契約されているものがあればそれを使って、足りない分をどう補うかの対策を取って行きたい。また畜産農家や経験者は雇い上げて手伝ってもらってお金を払うことも考えている。

(舟山政務官) 搬出制限区域内に屠畜場があるので、そこでと殺して出荷する。

(消費・安全局姫田総務課長) 搬出制限区域からの早期出荷促進対策について病畜ではないので搬出制限区域からも肉は出荷できる。生体は搬出できない。ただ若齢で売却するので買い叩かれるためそこを支援する。

患畜手当では想定する額の半額を概算払いすることとしている。品種、用途、年齢等の区分を設定している。マイナスになるような事はしない。

ワクチンを接種する事の命令はできるが、殺処分命令はできない。そのため殺処分奨励金と経営再開支援金で農家の方たちにご理解をいただきたい。これができないと地域全体が現状の状態のまま続くことになるのでご了解をいただきたい。

経営再開支援金については、現在、積算を詰めているところ。評価額に乗ったぐらいを考えているが、現在、財務省と折衝している。えさ代とか経営再開までの収入分などを考える。

(以上)